

## サクソフォン四重奏

## Modétro Saxophone Ensemble

モデトロ・サクソフォン・アンサンブル



©平舘 平

## 【所属マネジメント】

株式会社プロ アルテ ムジケ

住所：〒112-0013 東京都文京区音羽1-20-14  
MBS音羽ビル5階

TEL：03-3943-6677 FAX：03-3943-6659

担当：三宅 聡美、菅原 牧子

E-mail：pam@proarte.jp

飯塚 恭平 いいづか きょうへい 倉元明宏 くらもとあきひろ  
 神奈川県出身 神奈川県在住 神奈川県出身 神奈川県在住  
 (ソプラノサクソフォン) (アルトサクソフォン)

森田 奈旺 もりた なお  
 埼玉県出身 埼玉県在住  
 (テナーサクソフォン)

歌頭 諒 かとう りょう  
 栃木県出身 埼玉県在住  
 (バリトンサクソフォン)

## やってみたいアクティビティとコンサート

## ♪アウトリーチ例①：サクソフォンを知ろう！

- ・演奏しながらの登場！
- ・各担当のサクソフォンの魅力を披露！
- ・実際にサクソフォンを触ってみよう！（本体だけでなく各パーツも！）
- ・間近で演奏を味わい友だちと感想を共有！
- ・最後はサクソフォンオリジナル作品5分間！モデトロの真骨頂！

## ♪アウトリーチ例②：インプットとアウトプット

現代曲の象徴である図形楽譜（線や記号で作られる楽譜）を書くことによって、感じ方の違いを楽しむアクティビティです。

私たちの演奏をインプットし、聴いたものを紙にアウトプット。そしてそのオリジナル図形楽譜を私たちが演奏して違いを楽しむ。もちろん最初に我々でデモンストレーションを行います。中にはなかなか浮かばず書くことができない人もいます。そんな人の図形楽譜もピックアップ！この人はどんなことをイメージしたのかな？と想像しながら演奏し、みんなでどうだったか話をするのもまたの楽しい時間です！

## ♪やってみたいアクティビティ：リードってなんだろう？

葦から作られる「リード」が振動することでサクソフォンは音が鳴ります。基本的には仏産のものを使用しますが、このアクティビティでは竹を奏者が目の前で削り「即席竹リード」を製作。どれだけ道具が大切なか身に沁みる(笑)アクティビティ。

## ♪コンサートプログラム

音楽の教科書に載っている作品から、名前は知らないけど誰もが一度は耳にしたことのある作品、サクソフォンオリジナルの作品、ホールのスピーカーから流れる音源と一緒に演奏する作品など…レトロ→モダンへ。永く豊かな歴史あるクラシック音楽の世界へと引き込みます！「知らないなあこの曲…」心配ご無用！私たちモデトロの愛嬌あるMCと親しみやすい曲目解説で心の奥底まで音楽の虜にします！

## ♪参考動画

## インターネットで「モデトロ」と検索！

◎「アンサンブル」には「一緒に取り組む」という意味があります。私たちと関わってくださる方全員、モデトロ・サクソフォン・アンサンブルのメンバーです！一丸となって、最高の音楽体験を作り上げましょう！

## 自己PR

2021年のフォーラム事業からは数年。支援アーティストとして2年目が始まりました。北は山形から南は熊本まで、沢山の方々に支えられてこれまで活動できたことに心より感謝しています。子どもたちにとってクラシック音楽が遠い存在に感じられる要因は、音楽そのものではなく「知らない大人が自分のテリトリーに入ってくることへの緊張感」にあると気づきました。そこで、試みに子どもたちが部屋に来る前に楽器を持たずに待機、入ってきたら我々が案内をしたり話をする時間を設けました。すると1曲目から笑顔が絶えない時間に！「あの子は人見知りで大人だと担任以外と話さないのに皆さんとすんなり話していて感激しました」との声が。そのお言葉をいただいた時、音楽は心の壁を取り払う力があると確信しました。

私たちの強みは、聴き手との距離や壁を瞬時に縮める「対話力」と、現場ごとの振り返りを次へ繋げる「柔軟な対応力」です。音楽は心揺さぶられるものなんだなぁと改めて思うと同時に、もっと音楽へ没入するためのテクニックを磨くため今後も試行錯誤を繰り返したい気持ちが強くなりました。モデトロは2026年に5周年を迎えます。初心とこれまでにいただいた言葉を忘れず、音楽を愛する気持ちをもってサクソフォン・音楽の素晴らしさを伝えていきたいです。

## PROFILE

（一財）地域創造のアウトリーチフォーラム事業をきっかけに2021年結成。「モデトロ」は「モダン+レトロ」の造語。昔から現在の音楽をサクソフォンで伝えたい、という意味を込めている。クラシックサクソフォンのオリジナル作品を主軸に音楽の種まきとしてアウトリーチ活動を主に行う。そのアウトリーチ活動では優れたコミュニケーション能力で参加者との距離をすぐに縮めるのが特徴である。全員がサクソフォンに触れるアクティビティが特に評判で、この体験をきっかけに楽器を始めた方もいる。その様子がYahoo! ニュースや地方新聞、TBSの情報番組にて全国に放送された。

コンサートにおいては多岐にわたるレパートリーを用いて、メンバーによる曲目解説（プログラムに載る文）や軽妙なトーク、終演後のお見送り、最初から最後まで音楽をたのしむ空間づくりに定評がある。また、2021年には『Realize』を有有限会社 N.A.T よりCDをリリース。各種ストリーミングサービスでも配信中。近年では世界最大級のクラシック音楽祭ラ・フォル・ジュルネ TOKYO に出演する。

令和元年・3年度（一財）地域創造・公共ホール音楽活性化アウトリーチフォーラム事業長野セッション派遣アーティスト。令和5・6年度公共ホール音楽活性化事業登録アーティスト。同事業支援アーティスト。

◇飯塚恭平 中央大学を経て尚美ミュージックカレッジ専門学校卒業。誰もが自然と笑顔になれるような、ワクワクする時間をお届けしたいです！

◇倉元明宏 洗足学園音楽大学卒業、東京藝術大学別科修了。「共有」を理念に活動してまいります！

◇森田奈旺 国立音楽大学大学院修了。ジャンルを問わず、音楽の楽しさ素晴らしさを伝えたい！！

◇歌頭 諒 昭和音楽大学卒業。三方よし！の精神で取り組みます！